

ハンディ検品システムソリューション

WebSERVE／物流総合ソリューション（ハンディ検品）

倉庫内業務にハンディ端末を利用して出荷品質を向上することに特化した検品ソリューションです。作業者に負荷をかけないシンプルオペレーションによって作業ミスを削減し、業務効率を向上します。

特長

point
01

サーバとの無線LANデータ通信

ハンディ端末と検品管理サーバを無線LANで接続し、作業中に双方向データ通信を行うため、リアルタイムな作業状況の把握や作業指示が可能です。

point
02

オペレーションの容易性

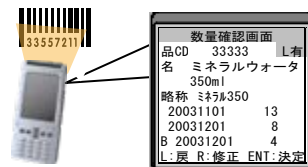
バーコードスキャンや選択方式の入力など、シンプルな操作での検品作業が可能です。高いユーザーインターフェースにより作業の進行をサポートします。

point
03

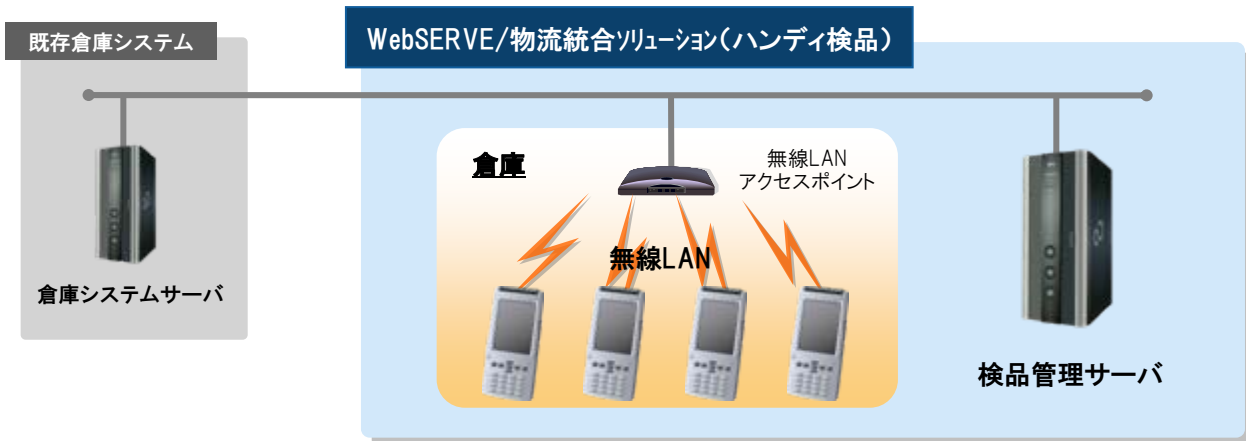
イージーオーダー型のシステム構築

基本機能に各種素材・テンプレートを組み合わせるイージーオーダー型の開発手法の採用により、短期間で高品質なシステムを構築します。

バーコードのスキャンにより
検品情報を画面表示



システム・機能概要



導入のねらい

検品精度の向上

商品バーコードのスキャンと連動して検品データが自動抽出されるため、見誤りや操作ミスの減少により検品精度の向上ができます。

検品作業の負荷削減

ハンディ端末の操作は簡易で、画面上の指示に従って進行できるため、作業者のスキルを問わず検品作業を効率化できます。

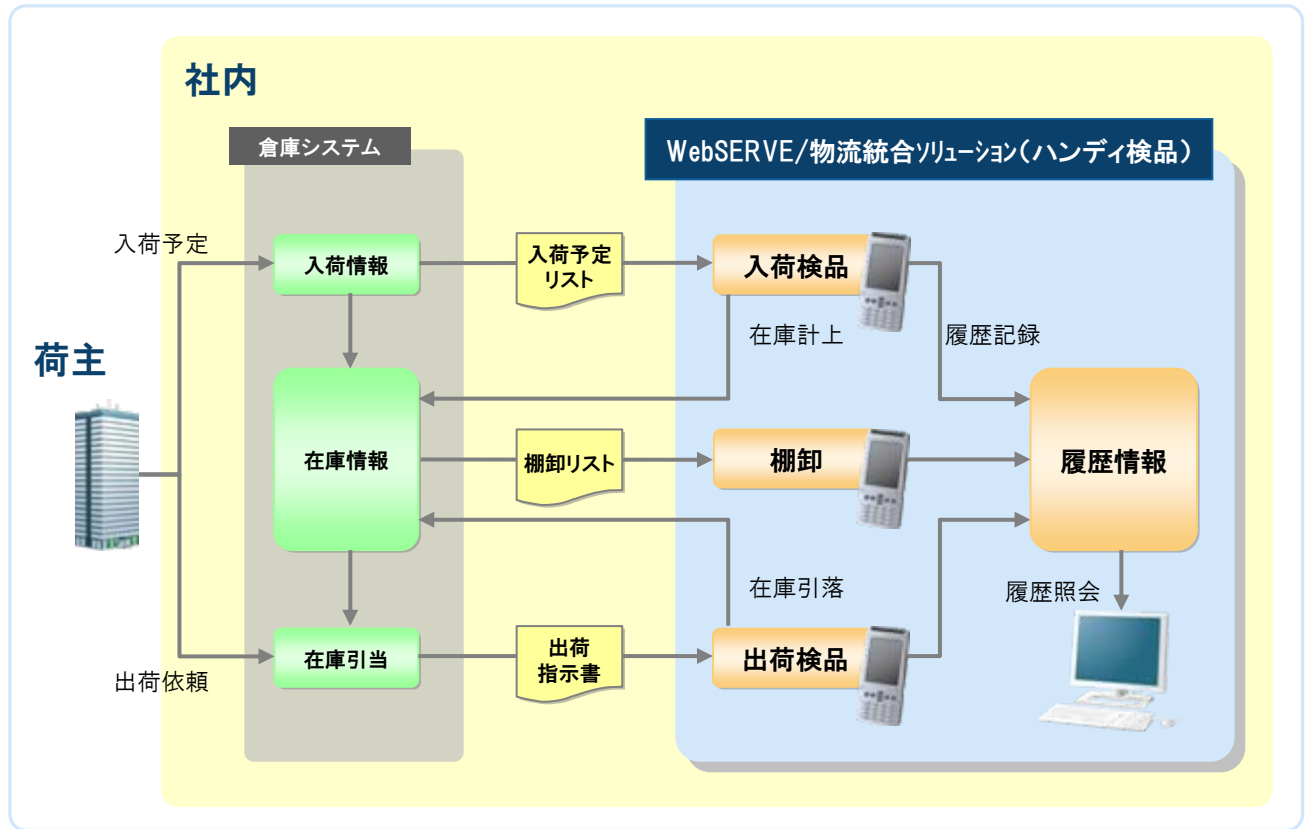
リアルタイムな現場運用

無線LANを通じて、管理者から現場の状態が随時把握できるため、状況に応じた的確な指示発信など、リアルタイムな運用ができます。

履歴情報の活用

検品管理サーバに蓄積された検品履歴情報（「誰が」「いつ」「何を」「いくつ」など）が、作業トレースや作業分析のデータとして役立ちます。

事例



動作環境

必須要件	サーバ	クライアント
ソフトウェア	OS: Windows 2003 Server/2008 Server DB: Microsoft SQL Server 2005/2008 日本語版	OS: Windows XP (.NET FrameWork 2.0) その他: Crystal Reports XI
ハードウェア	メモリ: 1024MB (2048MB 以上推奨)	メモリ: 512MB (1GB 以上推奨)

機能一覧

- ・ハンディ入荷検品
- ・ハンディ棚卸
- ・ハンディ検品履歴(PC画面)
- ・ハンディ出荷検品
- ・ハンディロケーション移動
- ・ハンディ管理画面(PC画面)

詳しい商品内容ならびにデモンストレーションについては、ホームページをご覧ください。

<http://jp.fujitsu.com/fsol/services/webserve/>

- アウトソーシングサービスをご利用の場合は、別途専用線工事が必要となります。
- 当サービスを実施するにあたり、お客様のLAN環境の再設定が必要になる場合がございますので、詳しくは下記までお問い合わせ下さい。
- 本カタログに記載されている社名および商品名は、一般に各社の商標および登録商標です。

株式会社 富士通システムソリューションズ

WebSERVEsmart営業本部 第二営業部
〒113-0021 東京都文京区本駒込2丁目28番8号 文京グリーンコートセンターオフィス8階
TEL:03-5977-5344 FAX:03-5977-5568